

新潟県連国保 ハイキングに参加して

事務局 高田 和弥

開催日 平成27年7月4日(土)

開催場所 新潟県柏崎市高柳町
じよんのびの里周辺

去る平成27年7月4日に当組合から中澤理事長、和久井副理事長、星事務長、私の4名で参加させていただきました。

埼玉県から新幹線で一路新潟へ。下車をした「しんざ駅」から、ご自宅がすぐ近くの和久井副理事長が車で運転をしてくださり、新潟の風土のお話を色々聞きながら、開催場所の「じよんのびの里」へ向かいました。

会場に着くとすぐに開会式が執り行われ、途中の準備体操を私が担当させていただきました。100名を超える参加者の方々の前で少し緊張しましたが、けがをする方が出ないように、しっかりと準備運動に努めました。

開会式も終わり、いよいよハイキングのスタートです。大変多くの組合員の方々に参加いただき、バス3台に分かれて各コースを回っていく流れとなりました。前日まで降り続いた雨も上がり、幸先の良いスタートとなりました。

私のコースでは、まず歴史的建造物の貞観堂を見学しました。貞観園という回遊式のお庭もあり、その設えの見事さが圧巻でした。建物も自然も楽しめる場所です。その後高柳町の街頭を歩きましたが、この町では建物のシャッターに様々な絵を描く文化があり、先の貞観堂やお祭りの画など、後世に伝えていきたいものを描いているとのことでした。

その後、荻ノ島のかやぶきの里を訪れました。茅葺屋根の民家が残っている地域ですが、過疎化により住み手が減っていること、そのような逆境の中で、宿泊施設やカフェなどのリノベーション提案により地域活性化を図っていることを教えていただきました。建築系の大学とも廃屋の改装協議などをしており、今後の復興が楽しみな地域でした。

荻ノ島から「じよんのびの里」へ戻り、閉会前に、地元住民の方々による演舞を見学しました。おはやしに合わせて扇子を振りながら踊るもので、現地の方々の息の合った見事な演技に、見学をされていた参加者の方々も満足されていたようでした。ハイキングの疲れが和らんだ気がしました。

その後、そのまま「じよんのびの里」で昼食をとり、解散となりました。初めてのハイキング参加でしたが新しい発見が本当に多く、大変有意義な内容となりました。今後もこういった健康づくりイベントを促進していけるよう、努めてまいります。

